



日本を、資源大国にしよう。 REFINVERSE Group

NEWS RELEASE

養生材リユースを通じた廃プラ・CO2 削減サービスの開始について ~内装工事における資源循環のご提案~

(株)リファインバースグループ(本社:東京都中央区/代表取締役社長:越智 晶)では、グループ全体で資源循環において新たな付加価値を創造する SX(サステナビリティ・トランスフォーメーション)に挑戦し、従来の廃棄物再資源化モデルの変革による真のサーキュラーエコノミーの実現に向けて、再資源化事業を行っています。

このたび産業廃棄物の収集運搬及び中間処理を行う子会社の㈱ジーエムエス(代表取締役社長:青木 卓)では、養生材リユースを通じた廃棄プラスチック・CO2 削減サービスを開始しました。資源循環の仕組みをお客様に提供する事で、プラスチック廃棄物及び CO2 排出量削減(従来比▲57%)を行います。

解決を目指す課題の概略

内装工事現場では資材の搬出入時の傷つけ防止の為、プラスチックの養生材で床や壁を覆い保護しますが、多くの場合は工事が終了すると養生材は使い捨てになっているのが現状です。養生材搬入から使用後の回収、検品・保管、再搬入といったオペレーションを含めた形で資源循環モデル構築を通じて、廃プラ及び CO2 排出量削減の環境課題の解決をお客様に提案します。

養生材の資源循環モデル







使用する養生材及びサービス費用





レンタル料 0円 搬入費 20,000円/回

青べ二 (リユース品)

3.0 mm × 900mm × 1,800mm (3×6板) 30枚まで定額

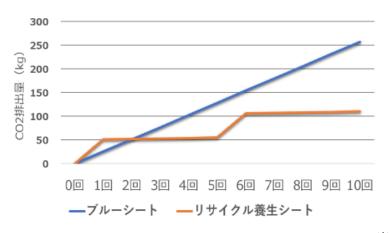


レンタル料 0円 搬入費 30,000円/回

※ 上記記載料金は東京 23 区、産廃処分とセットの場合のサービス費用になります

養生材リユース・リサイクルの効果

住宅系内装工事の現場で従来のブルーシートを使い捨てにする場合と比較し、リサイクル養生シート(リファインシート)を 平均 5 回繰り返し使用した場合、シートの製造、輸送、廃棄にかかる CO₂排出量を約 57%削減(※1)できます。ま た廃棄量の観点では一つの工事現場あたり約 0.5 ㎡のプラスチック削減に繋がると見込んでいます。



※1 当社グループの試算による

今後の展望

取組初期から協業している(株大京穴吹不動産には、首都圏の住宅リフォーム工事現場で当社のリサイクル養生シート (リファインシート)を標準採用頂きました。(株)ジーエムエスでは今後も住宅、オフィス、商業施設の各内装現場に応じた養生材のリユースサービスを順次開発・展開し、内装工事業界において養生材のリユースが一般的な慣習となるように、お客様と伴に資源循環のモデルを構築していきます。

https://www.orix.co.jp/grp/company/newsroom/newsrelease/211025_ORIXG.html

お問い合わせ

養生材リユースのお問い合わせ:(㈱)ジーエムエス 代表番号 TEL:050-1749-6825 環境対応全般のお問い合わせ:(㈱)リファインバースグループ 経営企画部 TEL: 03-5643-7890